

平成23年度地域産学官連携科学技術振興事業費補助金

地域イノベーション戦略支援プログラム 都市エリア型（発展）

ープロテオグリカンをコアとした津軽ヘルス&ビューティー産業クラスターの創生ー

Regional Innovation Strategy Support Program, City Area Type (Development Stage)

-Creation of a Tsurugaru health- and beauty- related industrial cluster
with proteoglycans being the core-

阿部 馨、初山慶道、佐藤昭人、宮木博、平山智代、五十嵐恵、岩間直子

青森県が提案し、文部科学省の地域イノベーション戦略支援プログラム（都市エリア型）に選定された事業「プロテオグリカンをコアとした津軽ヘルス&ビューティー産業クラスターの創生」は、平成22年から3年間、当センターを中核機関として、青森県、弘前大学や多くの県内企業が参画して展開している事業である。

本事業では、弘前大学に蓄積された糖鎖工学の豊富な知的・人的財産並びにプロテオグリカン（以下、PG）の大量精製技術を活用し、これまで都市エリア事業（連携基盤整備型・一般型）で得られた優れた機能性などの研究成果をもとに、機能性食品や化粧品、医薬品等の開発をターゲットとする共同研究を加速させ、地域の産学官連携強化のもと、具体的な商品開発と新規ビジネス創出促進により、本県の地域特性を生かした「健康（ヘルス）・美容（ビューティー）」関連産業クラスターの形成に取り組むものである。

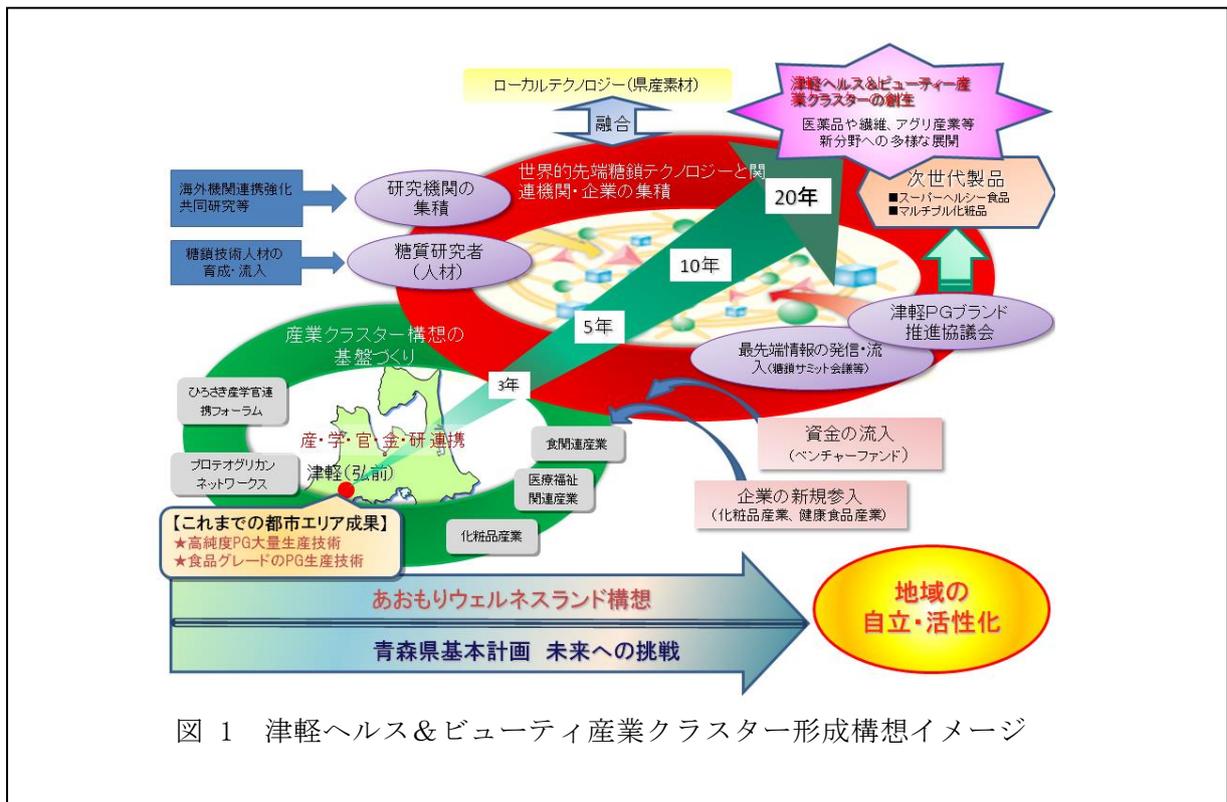


図 1 津軽ヘルス&ビューティ産業クラスター形成構想イメージ